医学研究実施のお知らせ

院内資料

社会医療法人　北海道循環器病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご**照会ください。**

【研究課題名】

Wolverine 前拡張後のSYNERGY 留置症例データを用いたCutting Balloon有効性を確認する後ろ向き研究

【研究の概要】

●研究の目的

Wolverine　もしくはバルーン（POBA）による前拡張後に SYNERGY が留置された症例データを後ろ向きに収集する。Wolverine 使用時と POBA 処置時のそれぞれの病変背景因子（病変長、石灰化等）にどのような傾向があるかを観察し、さらに、Wolverine　を用いた場合の病変拡張後の有効性を後ろ向きに確認することを目的とします。

●研究期間

当院倫理審査委員会承認日～2021 年 6 月 30 日

●対象となる方等

研究機関：　社会医療法人　北海道循環器病院

対象となる方：冠動脈疾患に狭窄が認められた患者で Wolverine　もしくは POBA を用いて前拡張し SYNERGY 留置により PCI 治療が行われた患者

●責任者

北海道循環器病院　　循環器科　舟山　直宏

【問い合わせ先（対応時間：平日　09：00　～　16：00)**】**

社会医療法人　北海道循環器病院　循環器科　舟山　直宏までお願いします

電話：　011-563-3911

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。